

食品表示法の食品表示基準に係る指導の件数等

平成30年12月
消費者庁
国税庁
農林水産省

食品表示法の食品表示基準に係る国(消費者庁、国税庁及び農林水産省)による平成30年度上半期(平成30年4月～平成30年9月)の指導の件数等は、以下のとおりです。

(単位:件数)

指導	上半期 (4月～9月)	下半期 (10月～3月)	合計	(参考)	
				指示	命令
29年度	107	124	231	11	0
30年度	87		87	2	0

指導:「食品表示法に基づく指示及び指導並びに公表の指針」に照らし、食品表示基準違反が常習性がなく過失による一時的なものであり、違反事業者が直ちに表示の是正を行い、事実と異なる表示があった旨を速やかに情報提供している場合に行う行政指導

指示:「食品表示法に基づく指示及び指導並びに公表の指針」に照らし、指導に該当しない場合に行う行政指導(食品表示法第6条第1項及び第3項)

命令:食品表示法第6条第1項又は第3項の指示に係る措置を、正当な理由なく履行しない事業者に対する行政処分(食品表示法第6条第5項)、「食品表示法に基づく命令等の指針」に照らし、食品の回収等又は営業停止を命ずる行政処分(食品表示法第6条第8項)

注:30年度の指示、命令は、上半期の実績である。

注:食品表示法は、食品衛生法、健康増進法、JAS法に規定されていた食品表示に関する規定を統合したもので、平成27年4月に施行。

<指導の品目区分別の状況>

	指導 件数	品目区分数									
		生鮮食品計					加工食品計				
		農産物	米	畜産物	水産物	農産 加工品	畜産 加工品	水産 加工品	その他の 加工食品		
29年度上半期	107	44	14	12	8	10	72	21	7	28	16
29年度下半期	124	53	11	4	9	29	80	21	9	32	18
30年度上半期	87	41	14	3	15	9	54	20	3	16	15

注:一つの指導の中で複数の品目区分の食品が対象となったケースがあり、品目区分数の合計は指導件数と一致しない。

<指導の主な違反区分別の状況>

	指導 件数	計	主な違反区分			
			名称の 誤表示・欠落	原材料名の 誤表示・欠落	原産地の 誤表示・欠落	その他
29年度上半期	107	116	14	37	43	22
29年度下半期	124	133	13	41	62	17
30年度上半期	87	95	9	34	40	12

注:一つの指導の中で複数の品目区分の食品が対象となったケースでは、品目区分ごとに主な違反区分を整理しており、その合計は指導件数と一致しない。

注:原産地の誤表示・欠落には、加工食品の原料原産地及び原産国の誤表示・欠落を含む。

注:その他は、加工食品の内容量の誤表示・欠落、原料玄米の誤表示・欠落、水産物の養殖表示の誤表示・欠落等である。

<指導の対象となった事業者による情報提供の方法>

	指導 件数	計	情報提供の方法			
			社告	ウェブサイト	店頭告知	手紙等
29年度上半期	107	116	0	21	67	28
29年度下半期	124	133	1	27	77	28
30年度上半期	87	95	0	21	57	17

注:一つの指導の中で複数の品目区分の食品が対象となったケースでは、品目区分ごとに情報提供の方法を整理しており、その合計は指導件数と一致しない。

(資料) 平成30年度上半期における指導の状況:資料1
平成30年度上半期における指導の分類:資料2